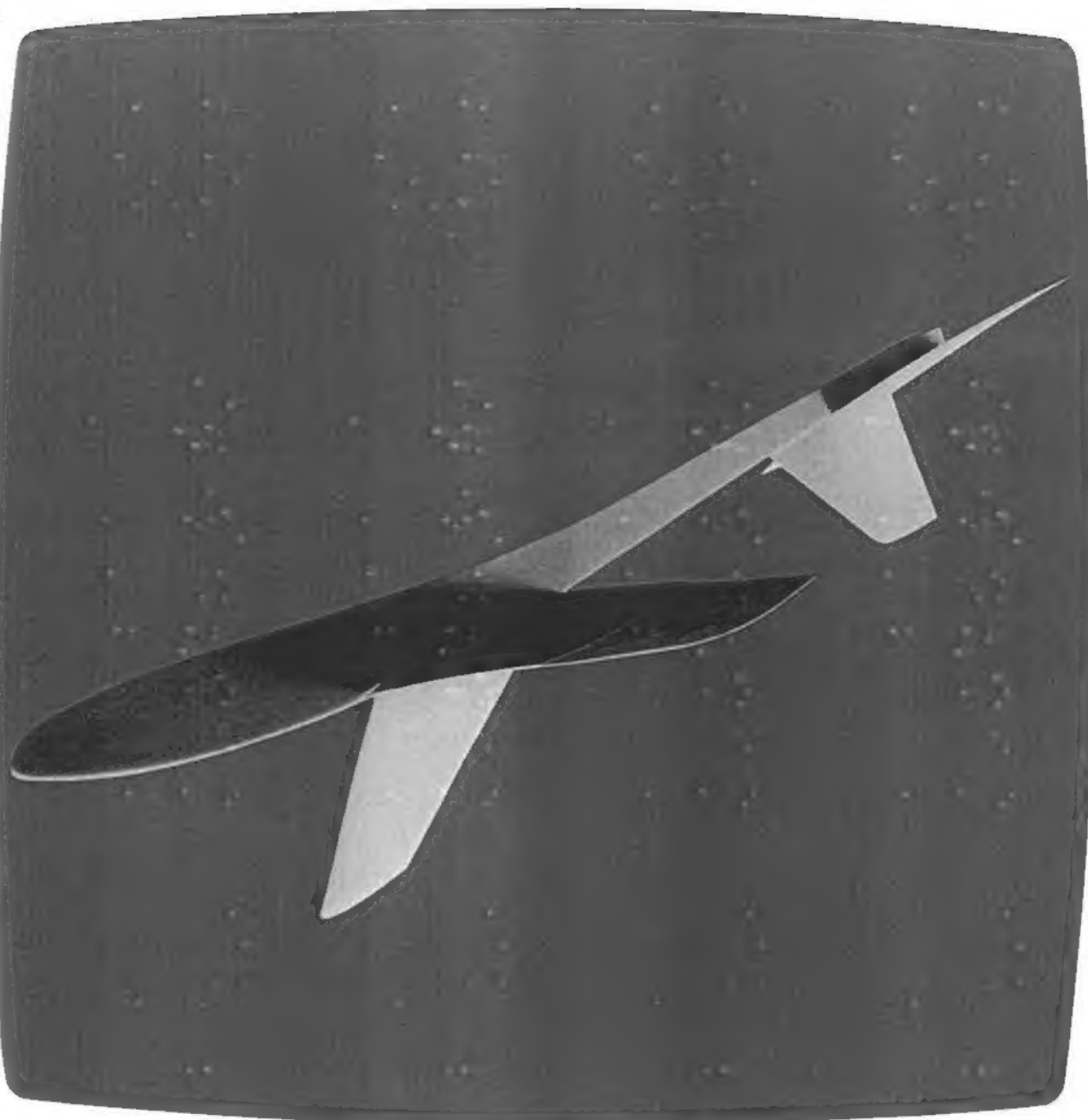


# よく飛ぶ紙飛行機 Vol. 5

二宮康明 著

切りぬく本

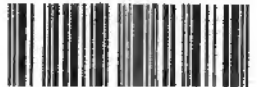


ISBN4-416-39516-7

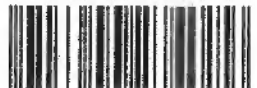
C0372 \*631E

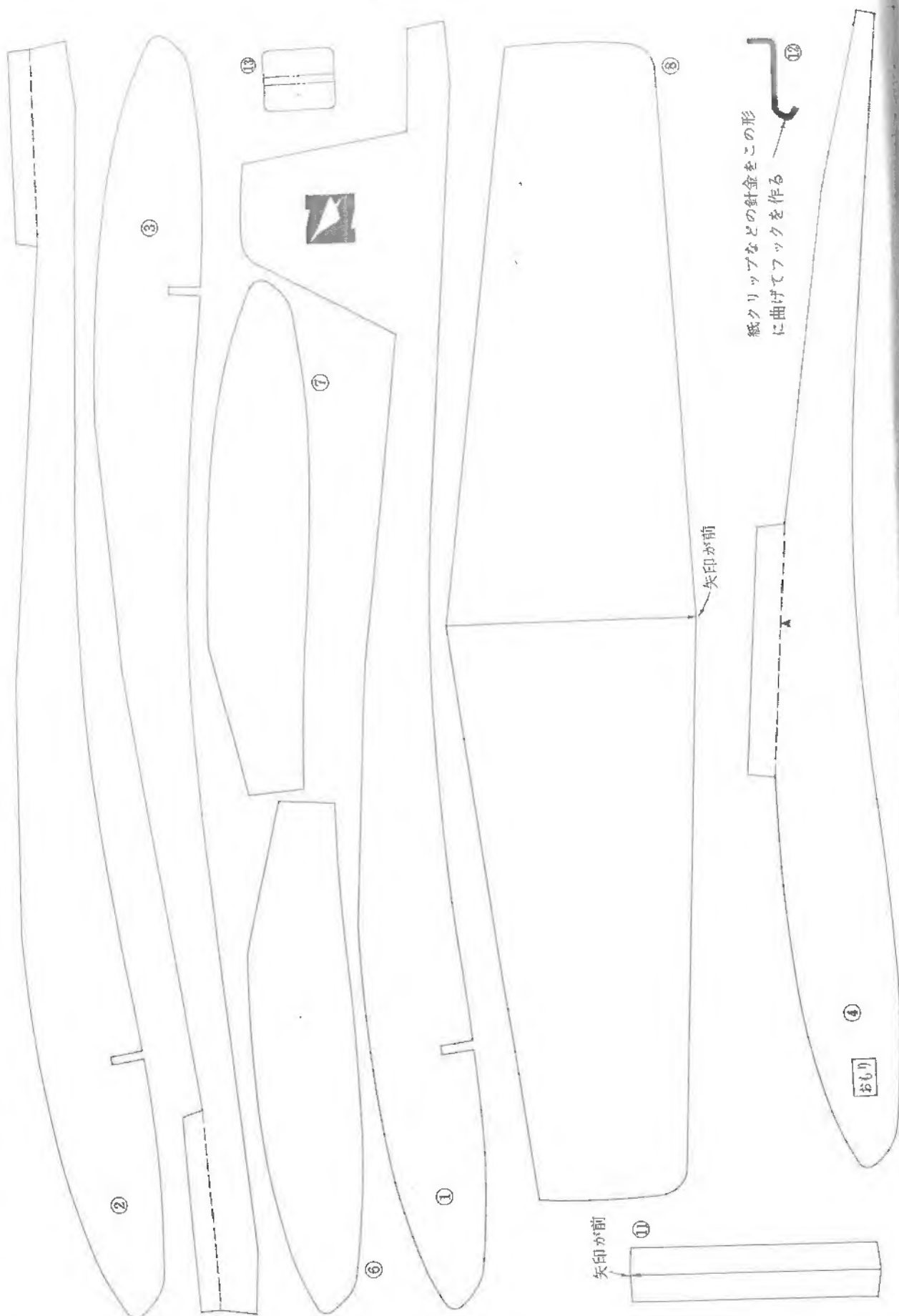
定価 本体681円 + 税

9784416395165



1920372006310





紙クリップなどの針金をこの形  
に曲げてフックを作る



おもり

矢印が前

⑪

矢印が前

⑧

⑫



⑦

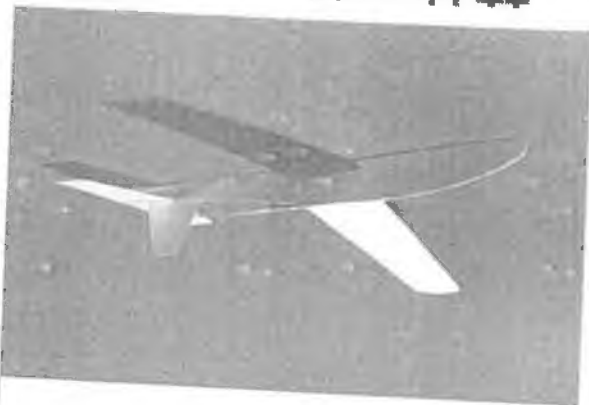
⑥

①

②

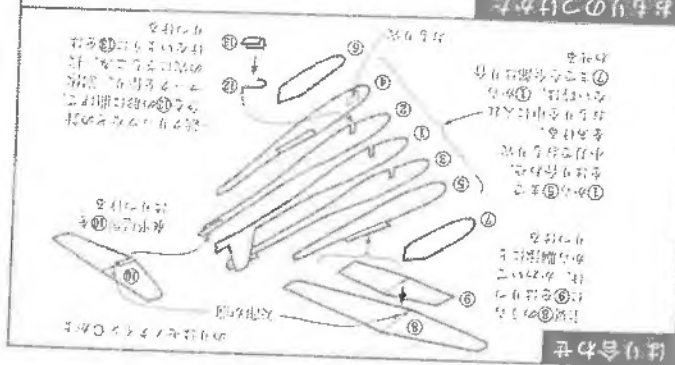
③

⑫



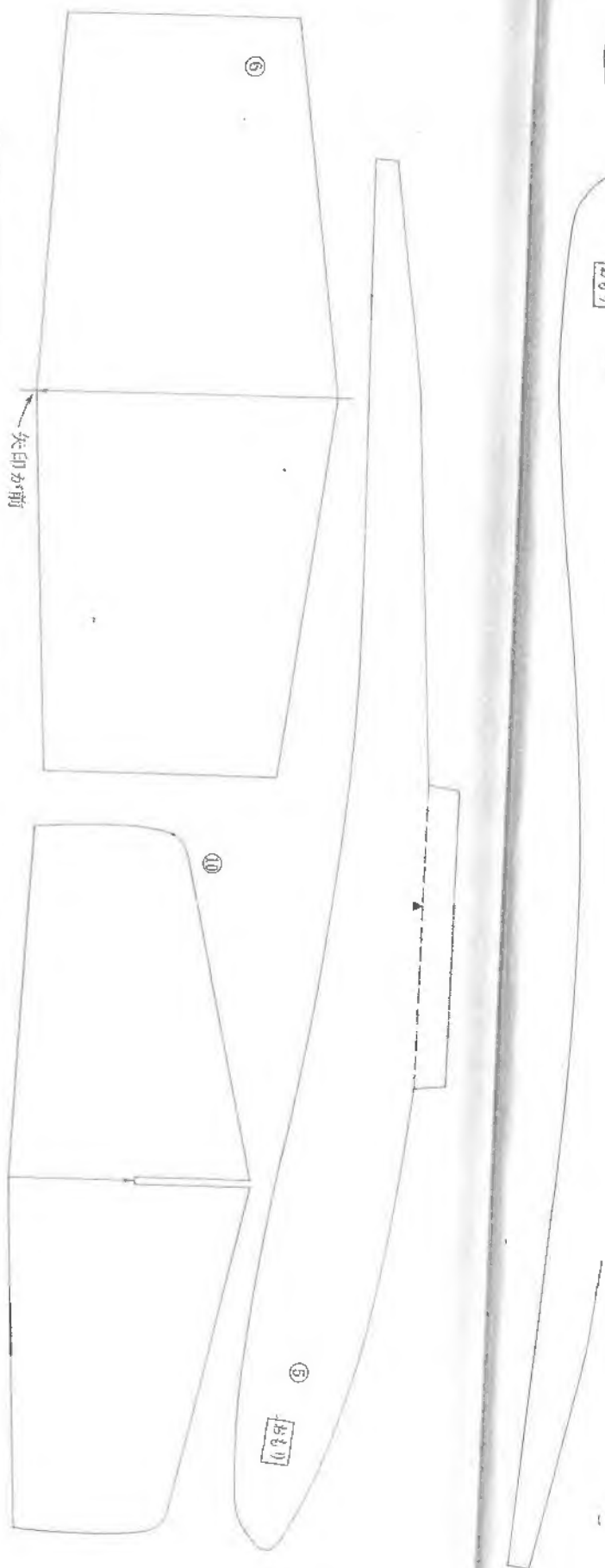
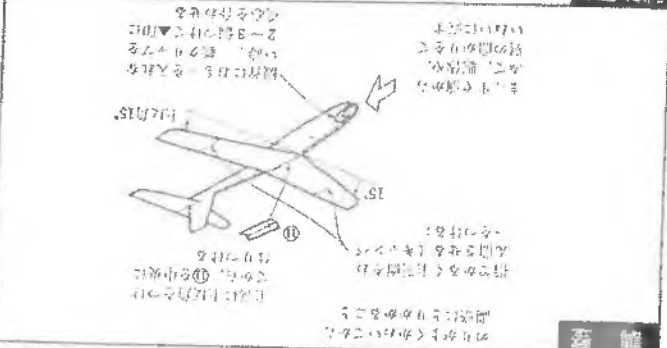
## 競技用機 (N-345)

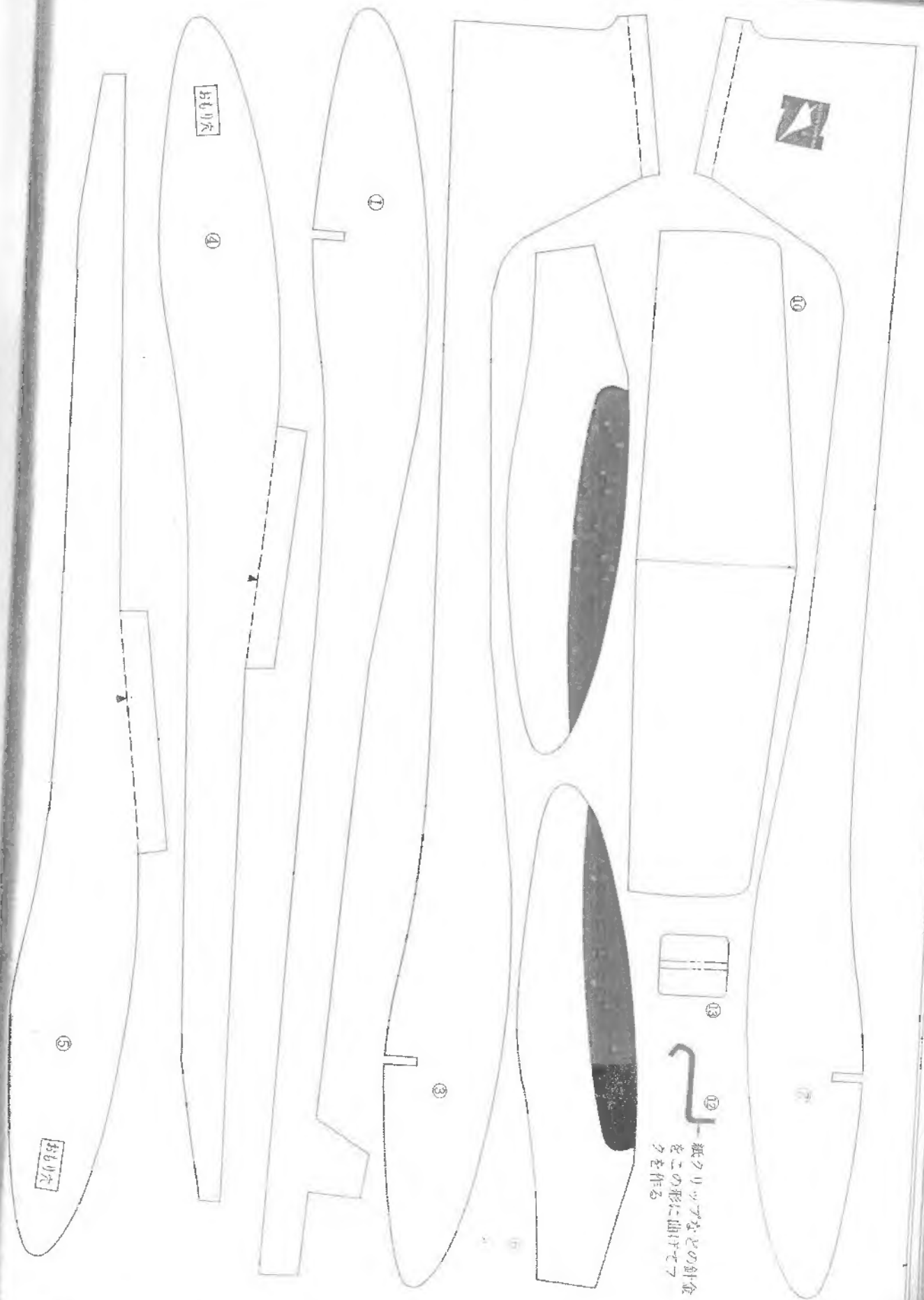
この紙飛行機 (N-345) は、1'の翼をかがやかせながら、7分10秒で1kmの砂漠の空高く、視界を去って行ったという記録をもつ、性能のよい機体です。



**おもりのつけかた**

機首の中にももりを入れる時は、①から⑤までをはり合わせた胴体にももり穴をあけて、主翼と尾翼をとりつけてから、おもりを入れる。おもりの重さをかげんして、重心を▲印に合わせる。この時⑦に少しだけのリをつけ、かりに機首にはり、またフックの重さをしこんでおき、重心が▲印に合うことを確かめてから、⑥⑦をしっかりとほりつける。おもりを入れない時は、右の図のようにする。

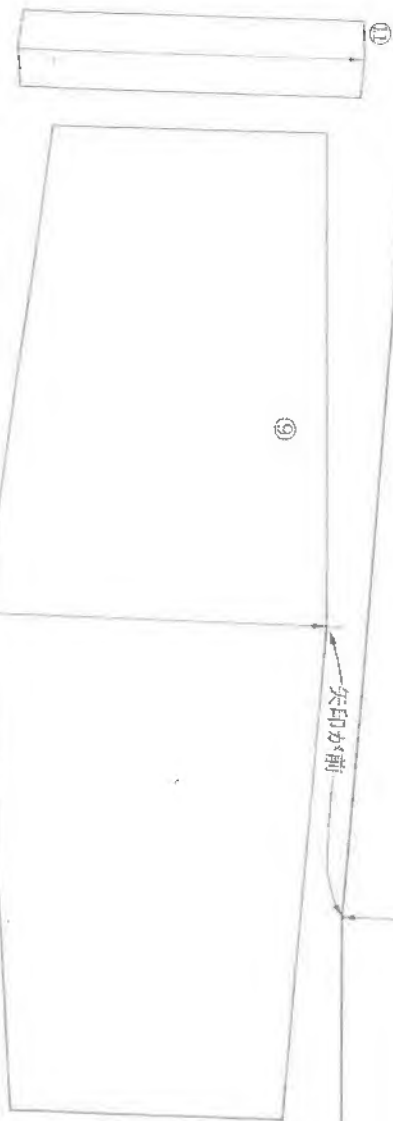
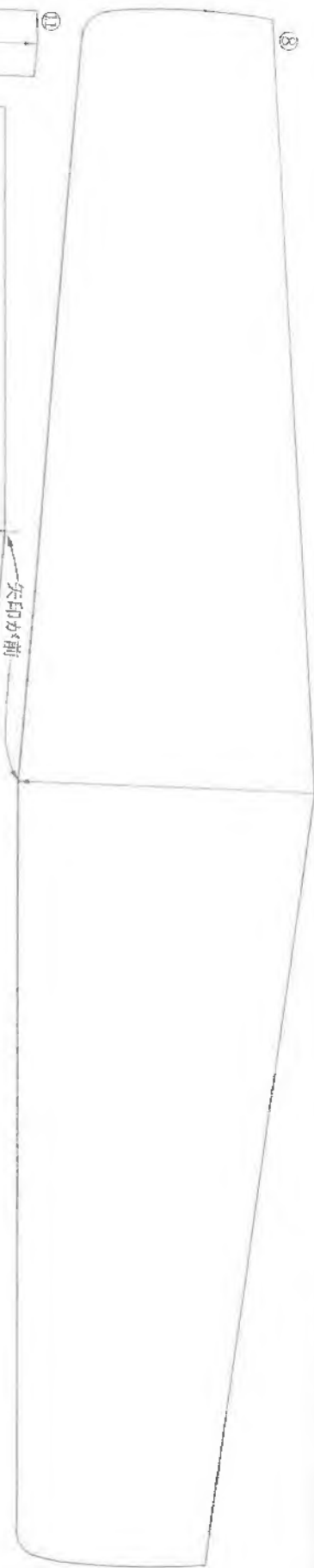




⑫ 裾クリップなどの針金をこの形に曲げて作る

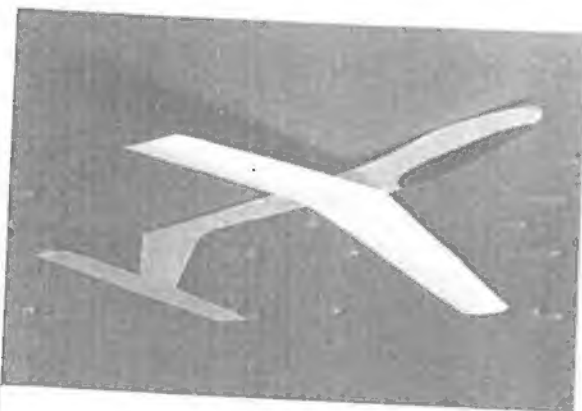
おもり穴

⑤



# 丁尾翼競技用機

(354) N



はり合わせかた  
のりはセメタインCがよい

矢印が前  
水平尾翼⑩  
をはりつけ  
る

主翼⑨のうらに  
⑩をはりつけ  
る

かわいてから胴  
体にとりつける

⑦

①から  
⑤までを  
はり合わせ  
小片でおもり  
穴をあける  
おもりを①に入れ  
ないときは①から⑦  
まで金網をはりかわ  
せる

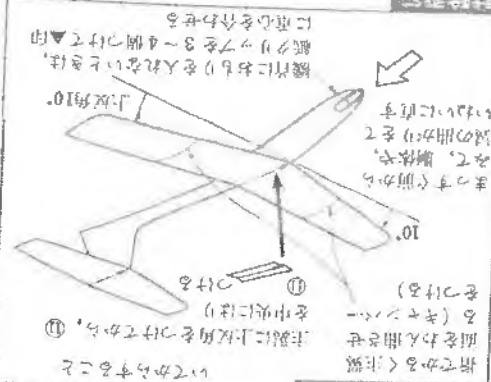
調整のしかた  
調整は、のりがよくかわ  
いてからすること

指でかるく主翼  
面をおんぬきせ  
る(キセンバー  
を中央にはり  
をつける)

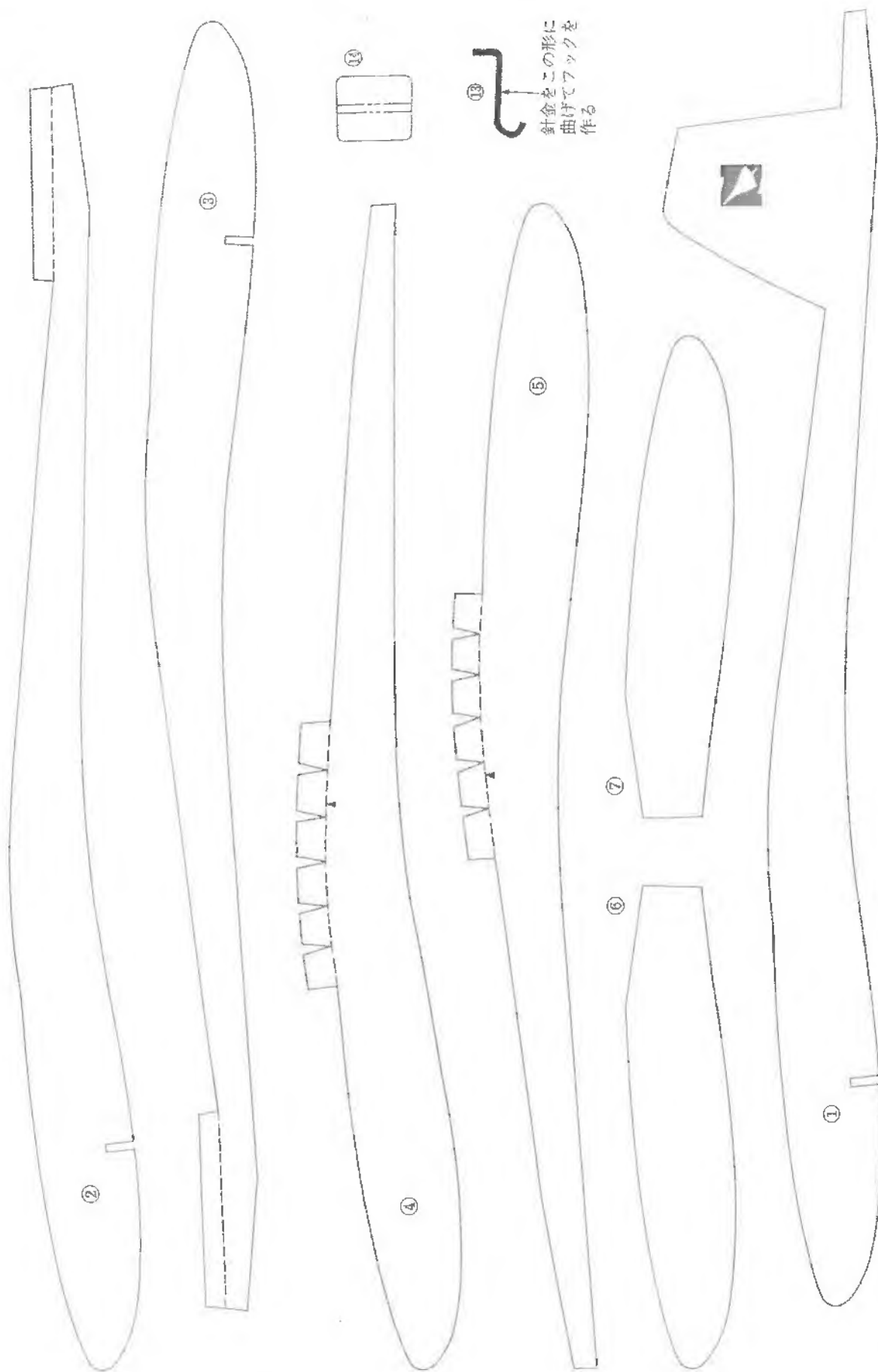
10°  
10°

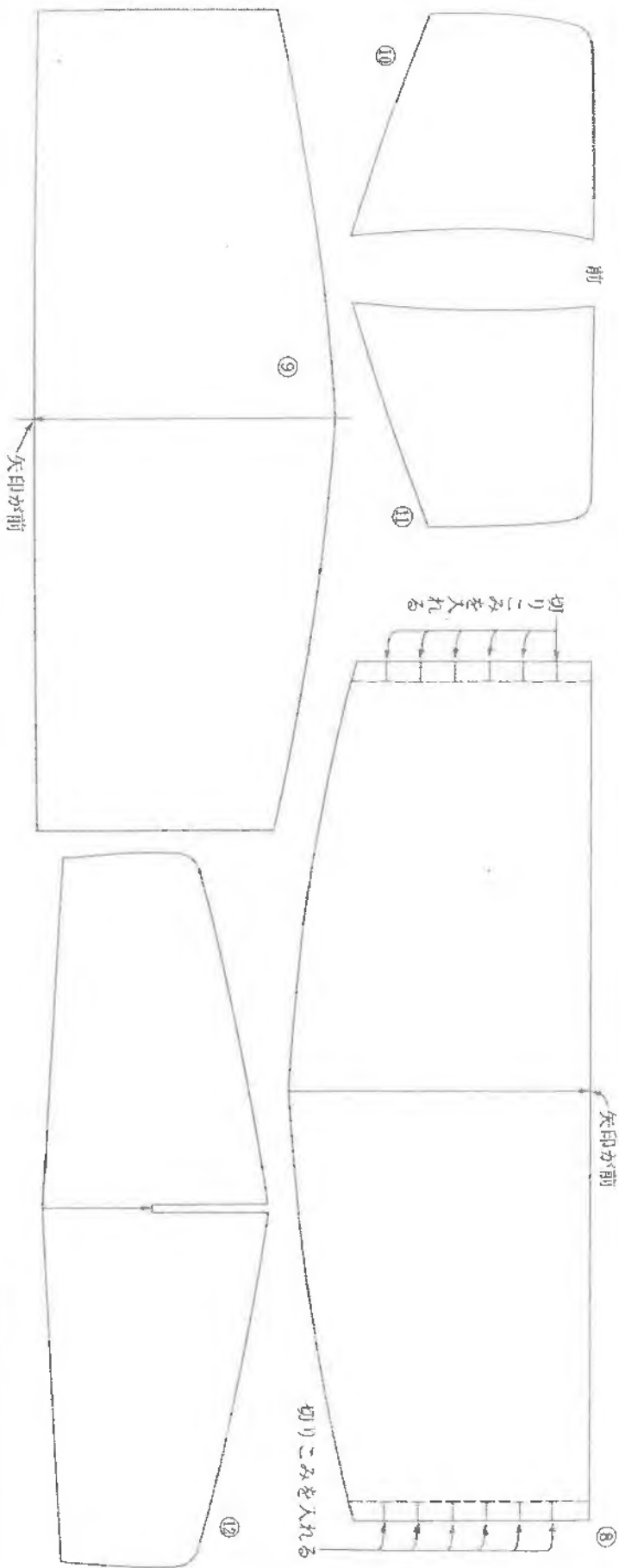
主翼におもりを入れないときは、  
紙クリップを3〜4個つけて▲印  
に重心を合わせる

試験飛行  
のりがよくかわいてからHページの「試験飛行」に  
したがってテストする





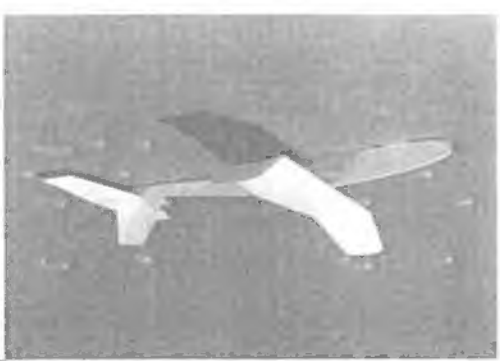




※作りかたは22ページにあります

# 競技用機

(N-423A)





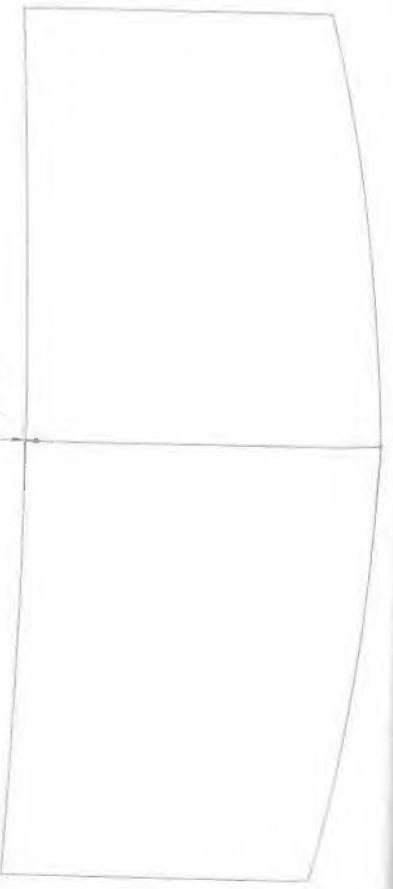


⑬ 針金をこの形に  
曲げてフックを  
作る



矢印が前

⑧



矢印が前

⑨





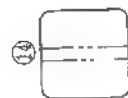
④



⑤



①



⑬

②

③

⑥



⑬

針金を「」の形に曲げて  
フックをつくる

⑦



矢印が前、

前

前

⑩

⑪

f

⑫

⑩

前

前

⑩

⑨

矢印が前

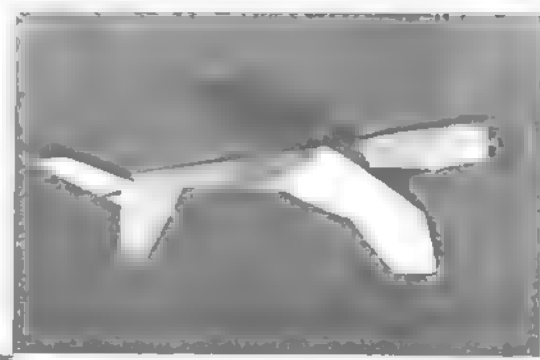
⑧

矢印が前

切り込みを入れる

⑫

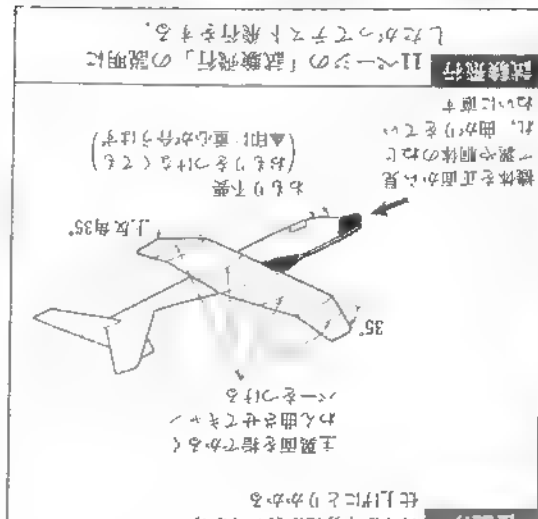
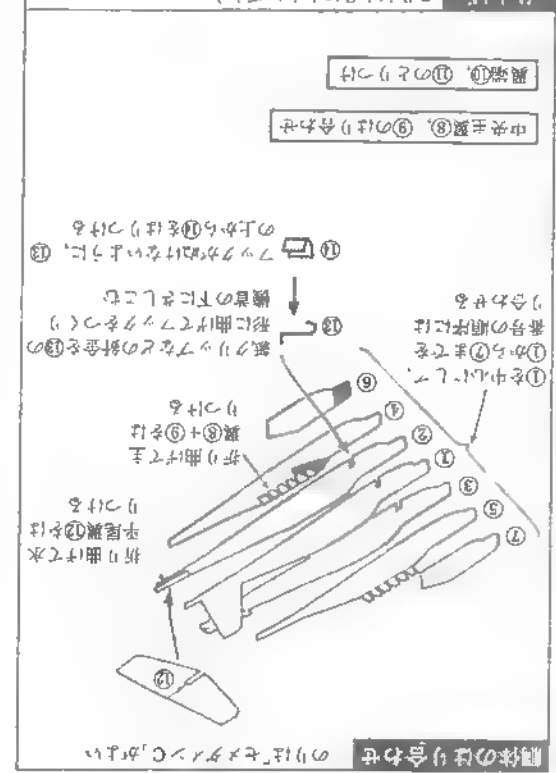
切り込みを入れる



# 滞空競技用

## 軽飛行機

(N-557)



試験飛行 11ページの「試験飛行」の説明にしたがってテスト飛行をする。

⑪

針金をこの形に曲げて  
フックをつくる

⑤

⑥

⑦

⑧

③

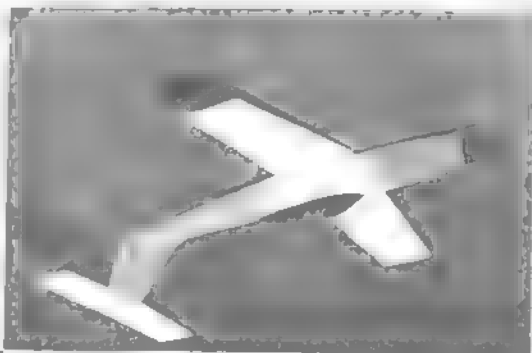
④

⑫

①

②

矢印が前



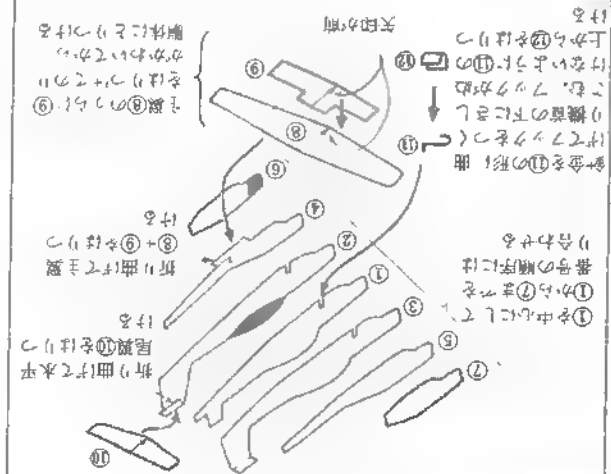
## 丁尾翼の

## 軽飛行機

(N 493)

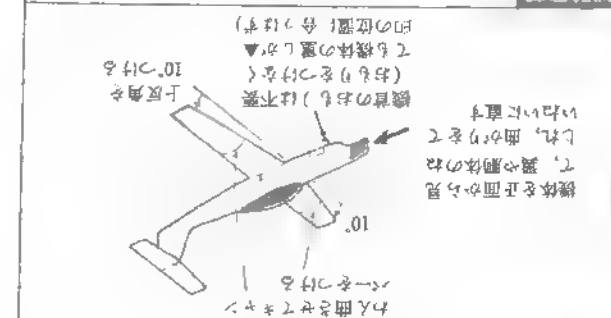
実物でも最近新しく発表される軽飛行機には丁尾翼が流行しています(紙飛行機も正しく調整すれば、かつうの形のものと同じようによく飛びます)。

(はり合わせのりは「セメタインC」めい)



主翼の中心線を、副翼の中心に合わせて正しく、リッ  
ける。このため主翼⑧+⑨をばり合わせて乾かさせて  
から、主翼の中心線の前へ後を針先でさして印をつける。  
この印を基準にして主翼の下面に中心線をひく。この中  
心線が副翼の中心と一致するようにのりではりつける。

仕上げ のりが十分にかわいてから、仕上げ調整によりかかる



IIページの「試験飛行」の説明に  
したがってテスト飛行をする。

矢印が前

矢印が前

⑨

⑩

矢印が前

⑩

⑭ 釘金をこの形に  
曲げてフックを  
つくる

矢印が前

⑬

③

矢印が前

⑩

切り込みを入れる

切り込みを入れる

矢印が前

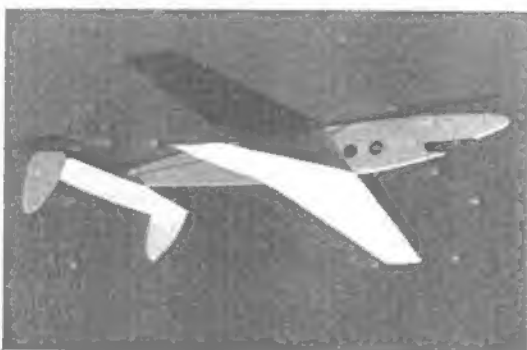
⑫

⑥

矢印が前



# コンピューター (N-556)



「コンピューター」とは数人から20~30人程度の客をのせて、近距離の都市の間や、島などを結ぶ小型旅客機のことです。

はり合わせ のりは「セメダインC」がよい

この紙を水平尾翼⑩に 図のように上と下に 合わせてはりつける

矢印が前 折り曲げて、垂直尾 翼⑪⑫を、水平尾 翼⑩の後端に合わ

主翼⑧のうらに ⑨をはりつけて のりがかわいて から胴体にとり

つける

①を中心にし て、①から⑦ まで番号の 順序にはり合

わせる

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

折り曲げて 水平尾翼⑩

をよりつける

折り曲げて主翼 ⑧⑨をはりつ

ける

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

紙クリップなどの針金

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

フックがぬけない ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

胴体や翼のりが十分かわいてから仕上げる

とにかかると

主翼に上反角をつ

かにわん曲させる けてから⑬を中央

にはりつける

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

10°の上反角をつける

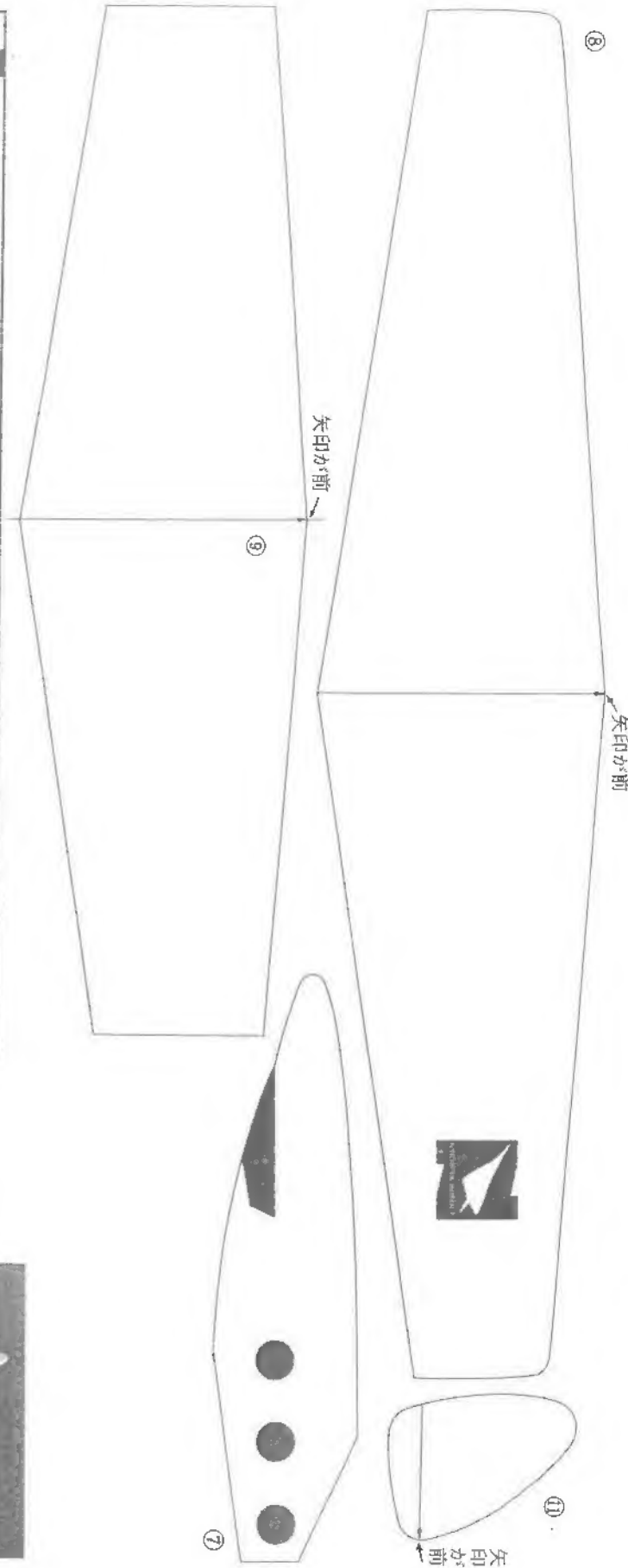
①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

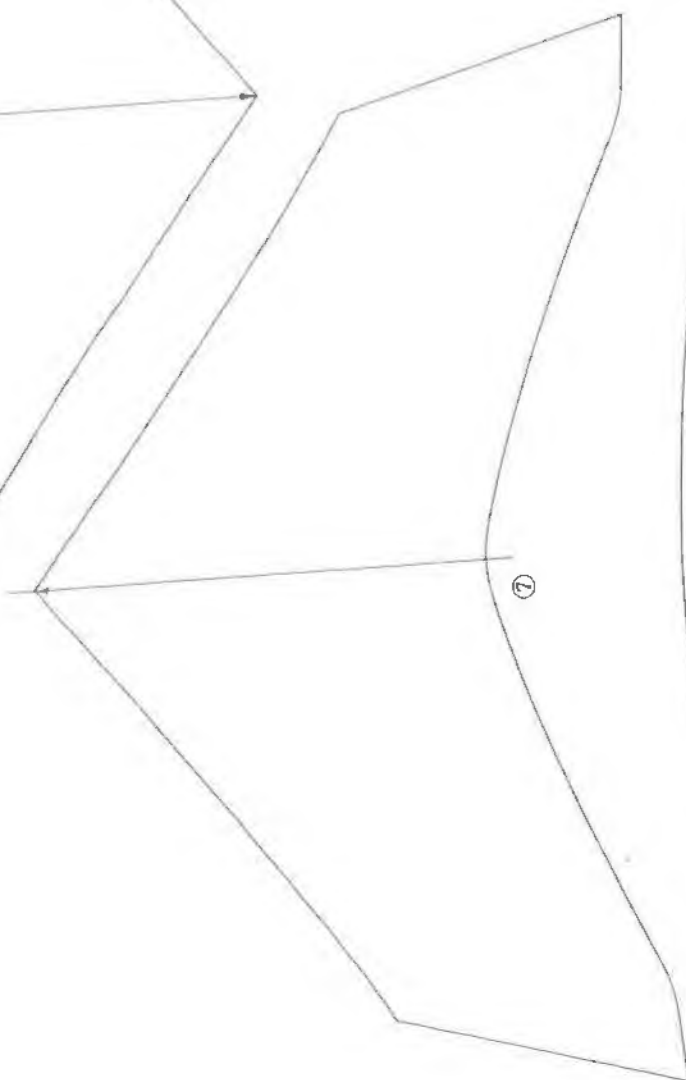
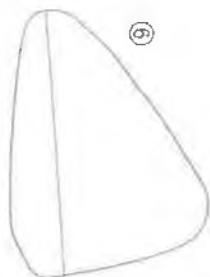
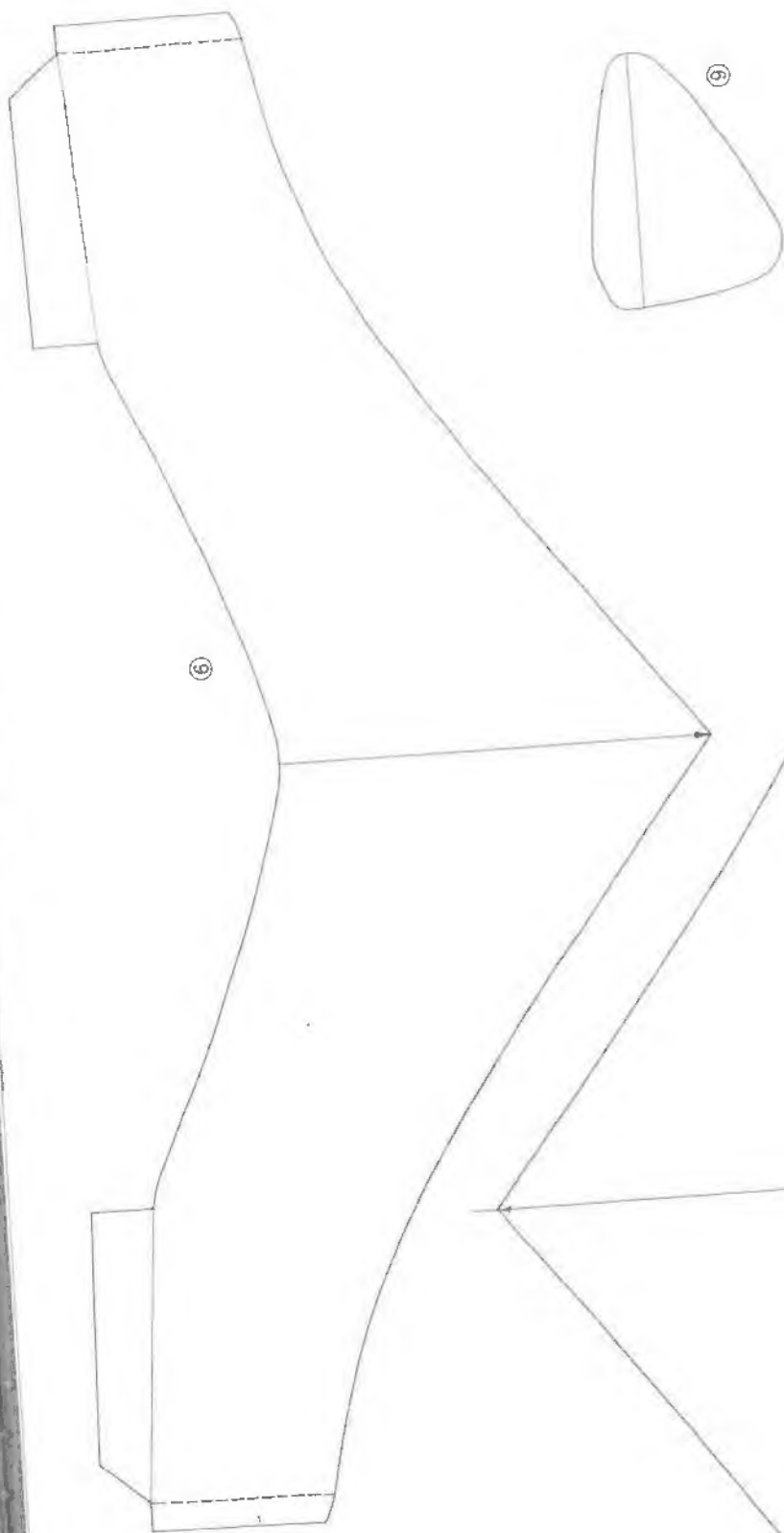
①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

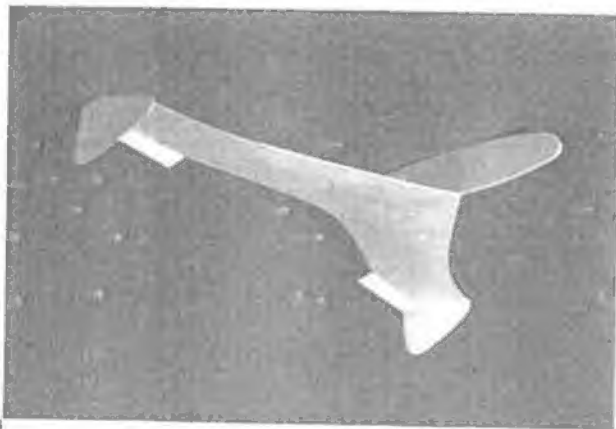
①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫





# 小型 無尾翼機

(N-273)



無尾翼機の主翼両端のうしろへりについている「かじ」は、昇降舵（機首を上げ下げする）と補助翼（機体を左右にかたむける）の両方の役目をかねています。したがってこのかじは、昇降舵（エレベーター）と補助翼（エルロン）とを合わせた「エレヴォン」という名前で呼ばれています。  
 無尾翼機をうまく飛ばすには、このエレヴォンの調整が大切です。試験飛行の説明をよく読んでください。

はり合わせかた

前へりを合わせる

主翼⑥のうらに⑦を  
はり合わせてから、  
胴体に取りつける

胴体と、主翼とをしっかりと  
はり合わせる

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

2

